

平和郷いきいきサロン・交通安全教室

令和4年10月27日(木曜日)、 場所：平和郷公会堂二階 10:00～

沼津市警察署・交通安全指導員・きせがわ地域包括、高崎さん、松下さん

沼津警察署から全国交通事故・県内の交通事故件数ならびに、交通安全指導員から10月26日現在の沼津管内の死亡事故の現状説明がありました。特に高齢者は道路を横断し終わる時の事故が多いとのこと。子供の事故は飛び出しや横断初めの事故が多い事などの説明があり、これから日が暮れるのが早くなるため、反射材など利用して、車の運転手に自分の存在を知らせるよう話がありました。



平和郷公会堂・沼津警察署・安全指導員

動画「～寛平じいさん編～(間寛平・吉本興業)、しずおか・安全横断3つの柱」も上映されました。

- ① 横断する意思表示をしよう。②安全確認をから横断しよう。③ 横断中も安全確認をしよう。
- 横断歩道の手前をしかも斜めに渡るのは絶対やめましょう。
- 右・左折車がいたら、運転者の視線を見ながら渡りましょう。

自分の俊敏性を機材で測定したり、見え方の確認をしました。

- (1)クイックキャッチ(俊敏性測定) (2)クイックステップ(俊敏性測定)
- (3)グレアボックス(薄暮事象体験)

などを体験して勉強会は終了しました。



講習風景



クイックキャッチ



クイックステップ



グレアボックス